

とわの郷だより



2022年8月号

「とわの郷」は江戸時代より日本有数の植木の町として知られる『安行地区』に位置する為、緑や自然も多く、8月は「サルスベリ」の花があちらこちらで見ることができました。

土壌も良く、運転手兼営繕スタッフと風月ユニットの介護スタッフの手入れも行き届き、今年もナスやキュウリなどの実が大きく育ちました。入居者様も成長を楽しみにされ、一緒に収穫したり、日々の生活の中で自然と触れ合う機会が多いのも「とわの郷」の魅力のひとつです。

また、コロナ禍が続き、第7波がピークとなっていますが、とわの郷でもスタッフの感染や濃厚接触などの報告がある度に強化した感染対策に即時に切り替えて対応し、8月15日現在は入居者様の感染に至っておりません。ご家族の皆様におかれましては日頃のご協力に感謝いたします。

今月の行事食

土用丑の日

今年は土用丑の日が2回あるため、「一の丑」である7月23日に鰻をご提供しました。

鰻はなかなか出ない献立なので皆様とっても喜ばれていました😊😊😊

※お好きではない方には別メニューをお楽しみいただきました😊

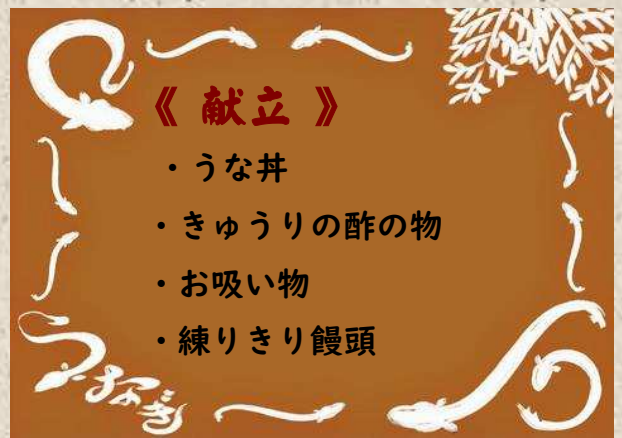
【なぜ土用の丑の日は“うなぎ”なのか？】

そもそも天然うなぎの旬は夏ではなく、秋から冬です。

江戸時代、夏になるとうなぎ屋は売り上げが落ちてしまい困っていました。

そこで、学者である平賀源内が看板に「本日は土用の丑の日」と掲げることを提案したと言われ、その張り紙が民衆の間で広がり「土用の丑の日」＝「うなぎ」のイメージが定着したと考えられているそうです🐍

管理栄養士 平園



介護スタッフの「ひとこと」リレー

ストレス解消は…たばこ
趣味は子供と遊ぶ事です



初めまして。2階の雲雀ユニットでユニットリーダーを務めさせていただいております、須藤 祥吾（スドウショウゴ）です。

雲雀ユニットでは『ご入居者の方の言葉や想いに耳と心を傾ける。』ことを特に大切にし、日々皆様の生活をサポートさせていただいています。

例えば、ご入居者の方から「美味しいものが食べたい！」など要望があった際には、どんなものが食べたいかを具体的に伺い、栄養課や医務課と相談し、安全な環境を整えてユニットで食事のレクリエーションを提供したり、ご家族様の協力もあり日々の生活の中で提供させていただいています。

また、美味しく食事を召し上がられるように口腔体操も毎日実施しています。最初は少数の参加でしたが、日に日に参加される方が増え、今では「体操はまだなの？」「待ってました！」などお声を頂き、生活の一部になれたのではと感じ、うれしく思っています。

今後も、ご入居者との出会いと大切な時間をご一緒させていただいている事に感謝し、皆様がそれぞれ望む生活が送れるように職員全員で力を合わせサポートさせていただきます。

いつも、ありがとうございます。

不在者投票

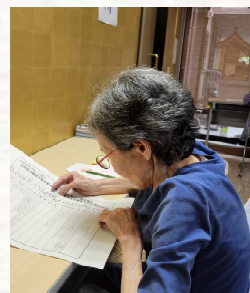
7月は安倍元首相銃撃事件で、より注目を集めた参議院議員選挙がありました。とわの郷でも施設内で不在者投票を行いました。事前に新聞を見て決めてから会場に来られる方々とあえず会場へと来られた方は…参議院選挙で立候補者や比例代表の党も多く、決めるのが大変だよ！と言って、とても悩まれている方がかなりいらっしゃいました。



立候補者が多いと悩みますね…



とうとう
選挙行こう!



七夕

ユニット合同で毎月行っている6月の月1レクでは、吹き流し飾りの材料となる小物を作成しました。入居者の皆様が頑張って作った小物を貼付け出来た吹き流しはとても立派な出来映えとなりました。ご近所の方からご提供いただいた笹と一緒に飾り、ライトアップをするとキレイで幻想的な雰囲気☆何度も見に来られる入居者様もいらっしゃいました。皆さんの願いを込めた短冊も飾り、素敵な七夕となりました。



5つの吹き流しは各フロアで雰囲気が違います



はい、ポーズ！！

願いが叶います様に



短冊に願いを込めました♪





7月は入居者様の胸部レントゲン検査を行いました。
対象で実施された方の検査結果は今回同封しております。



Instagramもご覧ください 🌻 ユーザーネーム: hifumi_towanosato